

あとがき

この度、2015（平成27）年度から2017（平成29）年度の3年間にわたる東北大学大学院教育学研究科・教育学部の自己点検報告書として取りまとめ、刊行することができました。

ここで報告される自己点検の対象となった2015年度から2017年度の期間は、国立大学第2期中期目標・中期計画の最終年度から第3期中期目標・中期計画の2年目までに相当しています。

本年度は、第3期中期目標・中期計画(2016-2021)6ヶ年の折り返し地点にあたりますが、第3期中期目標・中期計画(2016-2021)6ヶ年については、2020年に4年目終了時評価を行うというロードマップが示されました。大学を取り巻く評価では、10%傾斜配分のビジョンも示され、教育学部・研究科としても、実質、2019年が正念場となります。引き続き、部局組織としての調査や情報戦略、いわゆるIR (Institutional Research)の実を上げていくことが求められています。

本報告書の刊行にあたっては、事務部の方々に多くの助力をいただきました。ここに、厚く感謝の意を表する次第でございます。

2019（平成31）年3月

評価委員会

委員長 有本昌弘

委員 八 歙 友 広 (副研究科長)

野 口 和 人 (評 議 員)

石井山 竜 平

谷 口 和 也

若 島 孔 文

井 本 佳 宏